

健診検査センターニュース

No.482 号

運営委員会より

12月20日（木）平成24年度第9回の委員会を開催いたしました。

1. 特定健診11月の実施件数は、下記のとおりでした。

	11月受診数（前年比）	累計（前年比）	函館市国保受診率 11月現在 / 目標 15.0% / 30.0% 達成率：50.0%
函館市国保	1,294人（－18）	8,661人（－5）	
後期高齢者	344人（＋90）	2,229人（＋362）	
その他	209人（－47）	1,475人（＋140）	
合計	1,847人（＋25）	12,365人（＋497）	

個別健診実施機関：97施設／登録機関110

- 11月の受診者数は、後期高齢者で伸びましたが、国保、その他では前年比割れとなりました。今年も残すところわずか、大変お世話になりました。深く御礼申し上げます。
- 年明けて1月中に、函館市より受診勧奨通知が送付されることになっております。来年も引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- 函館市の国保年金課のHPから、当センターHPの特定健診実施医療機関マップが閲覧できるようになりました。市民の方に少しでも周知いただければと思っております。

2. 24年11月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	11月（前年同月比）	24年度累計（前年比）
一般検査収入	105.9 %	102.8 %
健診収入	109.2 %	102.4 %
合計	107.4 %	102.6 %

- 3. 弘前市医師会の方が、11月24日（土）に当健診検査センターと夜間急病センターの視察に来られ、検査室全般と細菌感受性検査の自動化について意見交換をいたしました。

《 ちょっと一言 》

皆様、お疲れ様です。忘年会疲れしていませんか？
年末の駆け込み受診もあり、忙しくされているとお察しいたします。
今年も残すところあと数日ですね！！
もう一踏ん張りしていきましょう！！

いきなりですが、普段からお世話になっております特定健診、国民健康保険分の比較ですが、昨年、11月末と比べ、残念ながら、5人減でありました。
どこの地域も特定健診の受診率が伸び悩んでいるようです。
函館市も受診勧奨通知をされたり、受診率向上のために尽力されておりますが、医療機関を受診された患者さんに、我々から健診を勧める事も重要かと思えます。

それで・・・

僕も知らなかったのですが、（お恥ずかしい・・・）受診券を患者さんが持っていないくても、国保や後期高齢者の方の場合は、国保年金課（TEL32-2215）に受診券番号を確認することで、特定健診を受ける事ができるんです！！
知っていました？

僕も今までは、患者さんに「今度、受診票を持ってきてくださいね！！」と、言っていたのですが、その必要がなかったんです・・・。
是非、皆様もさらなる受診率向上にご協力下さい！！

さあ、クリスマスも終わって、あとは年末へのカウントダウンですね！！
僕は、今年も南国プーケットで年末新年を迎える予定です。
皆様も色々な場所で新年を迎えられると思いますが、よいお年をお迎えください。
そして、来年、また、元気にお会いいたしましょう！！
今年も1年間、お付き合いありがとうございました！！

（文責 広報部 平山繁樹）




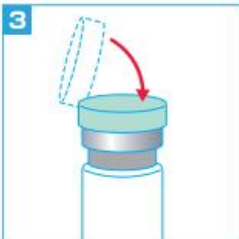
新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を外部委託項目として新規受託することとなりましたので、お知らせいたします。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開始日：平成24年12月7日（金）より開始

開始項目：3402 透析液中エンドトキシン

依頼方法	専用依頼書にてご依頼ください。
検査方法	発色合成基質法
採取容器	T4
材料・検体量	透析液 4.0 mL
保存方法	冷蔵
基準値	(EU/mL)
所要日数	3～5日
備考	専用依頼書、専用容器を使用してください。採取部位（透析液の種類）を必ず明記してください。 電解質、酸、アルカリの反応阻害を防ぐため、A液は40倍希釈、B液は20倍希釈して測定いたします。

容器形態	検査項目	保存	検体取り扱い方法
<p>(T4) (真空採取量:4.0 mL)</p>  <p>内容 安定化剤 0.1 mL</p> <p>貯蔵方法 冷蔵</p> <p>有効期間 1年</p>	<p>透析液中 エンドトキシ (A液、B液、 RO水、調整液、 その他)</p>	<p>冷蔵</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>1</p>  <p>T4容器のカラーキャップを矢印の方向に引き上げ、アルミ部分を切らないように、(カラーキャップが完全に外に落ちないように)開け、ゴム栓部分を消毒用アルコール綿で拭きます。</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>2</p>  <p>無菌的に透析液を注射針付きのシリンジで採取し、T4容器のゴム栓部に刺します。</p> </div> <div> <p>3</p>  <p>注入が終わりましたら、カラーキャップを元通りに被せ、ただちに4回ほど容器を振り、安定化剤を均質に混ぜ、速やかに冷蔵保存し、提出してください。</p> </div> </div>

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
 TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
 E-mail : info@hma-labo.jp